



きららとしょかん明徳館



No.379 2026年8月発行

あたらしくはいった こどもの本

秋田市立図書館ホームページURL



[https://www.city.akita.lg.jp/](https://www.city.akita.lg.jp/kurashi/shakai-shogai/1008469/index.html)

[kurashi/shakai-shogai/](https://www.city.akita.lg.jp/kurashi/shakai-shogai/1008469/index.html)

[1008469/index.html](https://www.city.akita.lg.jp/kurashi/shakai-shogai/1008469/index.html)

お知らせ

またまた、楽しい本を寄贈していただきました！

「クアドーム ザ・ブーン」などを管理・運営する太平山観光開発株式会社から、「紙コップで作ろう！ うごく紙コップ工作」「かぶとむしがにげた！」「100ぴきかぞく キャンプへいく」など児童書を14冊寄贈していただきました。

夏休みにおすすめの工作や生きもの、家族でおでかけの本などです！貸出し中で棚に本がない時は予約もできますので、職員におたずねください。



今月のテーマ展示

●絵本（特集児童4）

『おばけ・ようかい』



●読み物・ノンフィクション

（カウンター展示1）

『ことば』



※1階児童コーナーでご覧ください。

えほん



ぶうぶう

新井洋行／作

偕成社

（Eア）※0歳から

これは音を楽しむ絵本です。ブタは「ぶうぶう」、電車は「ごんごんごん」、そうは「どすんどすん」。次は何が出てくるかな！？「つみき こんこん」など濁らない音のオノマトペを集めた赤ちゃん絵本『わんわん』もあわせてお楽しみください。



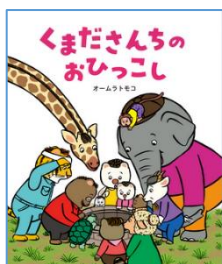
にぎっちゃだめ！

チョーヒカル／著

白泉社

（Eチ）※3歳から

「おねえちゃんの ケーキ にぎっちゃ だめかな？」ダメと言われるとやってみたくになりますよね。おじいちゃんのパンやお母さんの野菜を、僕はどんどんにぎります。ぐむにゅっとにぎります。最後にキラキラのにじをにぎると…？本当ににぎったような爽快感を味わえます。



くまださんちのおひっこし

オームラトモコ／作・絵

ひかりのくに

（Eオ）※3歳から

都会のアパートから田舎の家に引っ越してきたくまださん一家。お化け屋敷みたいな家を掃除していると、近くに住むぞうださんやきりんださんたちが手伝いに来てくれました。きれいになった家の外で、子どもたちが古い井戸を見つけ、お父さんが中におりてみることに。



なきむし なきこちゃん

ザ・キャビンカンパニー／作

福音館書店

（Eザ）※4歳から

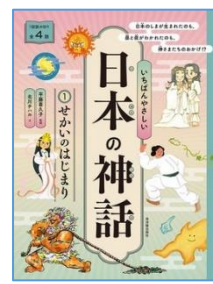
なきこちゃんが泣きだしました。涙は家の外へあふれ海になり、なきこちゃんは流されていきます。魚やペリカンたちが話しかけますが、涙はとまりません。そこへクジラがやってきて「なきたいときは なけばいい」と言います。泣き尽くしたなきこちゃんが戻ったところは…。

低学年向き



もしかしてキセキ
なかがわちひろ／作
のら書店
(91ナ)

ぼくはペットのカメタが言いたいことはわかるのに、友だちや先生が言いたいことはたまにわからない。おかあさんの話はしょっちゅうわからない。ことばの意味はわかっても、頭の表面をつるつるすべっていくみたい。ある日、メキシコからカルロスくんが転校してきた。彼は日本語がわからないから、皆とうまく話せなくて…。



いちばんやさしい日本の神話 1
せかいのはじまり
平藤喜久子／監修
北川チハル／文
東洋館出版社
(16)

日本をつくったイザナギとイザナミのお話や、太陽の神さまアマテラスと月の神さまツクヨミのお話など、4つの神話を紹介。お話に出てきたものや事柄について、ちょっとくわしく解説する「お話プラス」で神話の世界がもっと楽しめます。みなさんがよく知っている食べものも登場？子どもだけでなく大人にもおすすめです。

中学年向き



ガウディ
わすれられない夏
カルラ・タボラ、ロサナ・ファリア／作
宇野和美／訳 鳥居徳敏／日本版監修
小学館
(Eタ)

アントニは、夏休み最後の日、まどからさしこむ朝日で目がさめました。ほこりがきらきらまって銀河か星雲みたい。まどの外の木の葉ごしにみどりや黄色の光が入ってきて、教会のステンドグラスみたい。今日は、気分がいいから、さんぽに出かけよう。体が弱く、自然観察が好きだった天才建築家ガウディの少年時代の物語です。



動かすのが楽しくなる
手のひみつ
今泉忠明／監修
植木美江／絵 根橋明日美／文
創元社
(49)

手って何のためにあるのかな？^{つめ}爪や^{しもん}指紋の役割って？動物の手は人間とどうちがうの？この本では手の進化や脳との関わり、人間やそのほかの生きものの手の特徴や役割などを、イラストで詳しく紹介。じゃんけんの起源、指輪の歴史など、手の雑学あれこれもわかります。手のひみつを探ってみましょう。

高学年以上



わたしがスカウトされた日
上條さなえ／作
岡本順／絵
国土社
(91カ)

同じクラスの空、理子、杏奈は「100点のテストで、3人までもんじゃが無料」という、沖縄出身のカマドさんが営む食堂を見つけました。成績優秀な理子のおかげでもんじゃを食べることができていましたが、自分のテストでは食べられず、落ち込む空。そんな空を心配したカマドさんが、自分の家に招待してくれたのです。



マユ12歳、
かじや
鍛冶屋でくらししています。
福田隆浩／著
あすなろ書房
(91フ)

あることがきっかけで、学校に行けなくなってしまった小学6年生のマユ。休んでいる間、母親の弟である良おじさんの家でお世話になることにしました。良おじさんは鍛冶屋で、鉄を加工して包丁や鎌などを作る職人です。おじさんの真剣な姿を間近で見ているうちに、マユは自分も一歩踏み出してみようと決心し…。